IEC Young Professionals Workshop(IEC YPW)
参加者の声

こんな方におすすめ！

- **国内ヤンプロでの学びを、国際の場で試す**次のステップを求めている方
- 国際標準化の会議を、TC／SC会合の現場で**実際に見て理解したい**方
- 多国籍の参加者と議論し、発表・投票まで含めた**国際会議の一部を体験したい**方
- 海外で、**日本として・自分としての立ち位置を考える経験を積みたい**方
- 英語を用いて、**国際交渉に一歩踏み出したい**方

1. 国内研修での学びを、国際の場で確かめられた

国内ヤンプロで学んだ標準化の基礎知識やロールプレイでの経験が、IECYPの議論やブレークアウトの場でそのまま活かせました。**国内研修での座学と海外研修での実践が、一本の流れとしてつながっていること**を実感しました。

2. TC／SC会合を「実際の議論」として見ることができた

TC／SC会合を傍聴し、各国の意見がどのように出され、整理され、合意に近づいていくのかを**実際の会議の流れの中で理解**することができました。国際標準化が「資料上のプロセス」ではなく、**人が議論して決めていく場だと実感**しました。

IEC Young Professionals Workshop(IEC YPW)
参加者の声

3. ブレークアウトから発表・投票までを一連で経験

ブレークアウトセッションでは、多国籍の参加者と少人数で議論し、グループとしての**意見をまとめ、発表につなげるプロセスを経験**しました。最終的にIEC General Meetingの場で発表や投票まで行われ、国際会議の一部を体験できたことが印象に残っています。

4. 多国籍の中で「日本の立場」を意識するようになった

アジア、欧州、アフリカ、南米など、さまざまな地域から参加者が集まり、**発言の仕方や議論の進め方が国によって異なることを体感**しました。その中で、**「日本としてどう見られているか」「自分はどの立場で話すのか」を自然と意識**するようになりました。

5. 英語は不安でも、発言することで得られるものがあった

研修前は英語での議論に不安がありましたが、**実際には完璧な表現よりも、発言しようとする姿勢が重視されている**と感じました。議論に参加することで、**国際会議に対する心理的なハードルが大きく下がりました。**